

日本ガラス工芸学会
佐竹ガラス工場見学&トンボ玉制作のご案内

晩秋の候、皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、日本ガラス工芸学会・見学会（関西）では、来る **12月23日**（木・祭日）に見学会を開催いたします。見学先の佐竹ガラス株式会社は、バーナーワークなどの材料としておなじみのガラス棒（ロット）を原料から作る日本で唯一の工場で、昭和2年設立以来の木造工場は登録有形文化財に登録され、戦前のガラス工場の姿をとどめながら、現在も製造を続けています。

詳細については以下をご覧ください。

日時：2010年12月23日（木・祭日）

集合：

13：30 場所：JR 阪和線 信太山駅（地図案内を参照）

集合後、佐竹ガラス工場に徒歩（約10分）で移動

*14:00 からトンボ玉制作が始まりますので、遅れないようにしてください。

トンボ玉制作費：1000円（工場見学は無料です。）



佐竹ガラス株式会社

大阪府和泉市幸 2-11-30

Tel.0725-41-0146

14:00~16:00

トンボ玉の制作

佐竹ガラス工場で作られたガラスロットを使っの、バーナーワークによるトンボ玉を制作しま
す。

冷ましている間に、工場見学

原料の粉からるつぼに入れて溶かし、飴のようになったガラスを棒に巻きとって細長く引き伸ばす
様は、一見の価値があります。

冷めたトンボ玉は、その日に持って帰られます。

オプション

工場見学の後、近隣（工場から徒歩 15 分ほど）の弥生文化博物館、池上曾根遺跡の見学を予定し
ています。

弥生文化博物館 常設展（300 円）見学

遺跡から見つかった遺物の展示、大きなヒスイの勾玉などが発掘されています。

池上曾根遺跡 見学

弥生中期の環濠集落の遺跡です。高床式住居などが復元されています。

参加申し込み：先着 20 名まで参加できます。11 月 30 日までに事務局または担当（山花 メール
アドレス yama_egy@hum.u-tokai.ac.jp）へご連絡いただけますよう、お願いいたします。

皆様ふるってご参加ください。

以上

研究企画委員会

関西研究会企画

吉田淳一

山花京子（yama_egy@hum.u-tokai.ac.jp）

参加申し込み F A X

日本ガラス工芸学会 事務局

研究企画部門 （Fax 03-3700-9140）

12 月 23 日の佐竹ガラス工場見学とトンボ玉制作に参加します。

会員氏名： _____

連絡先（携帯電話あるいは携帯のメールなど、緊急時に連絡がつく先）

通信欄： _____